

# 肩かたよりりんじ号

桶川市立桶川東小学校

保健室

令和3年2月12日

ただ  
**正しくマスクをつけよう**

新型<sup>しんがた</sup>コロナウイルス<sup>かんせん</sup>感染<sup>よぼう</sup>予防のため  
みなさんはとてもがんばっています  
ね。さらに<sup>よぼう</sup>予防するために…!

★マスクのつけ方<sup>かた</sup>を  
もう一度<sup>いちど</sup>  
見直<sup>みなお</sup>して  
みましょう。

**OKマスク** 正しいマスクのつけ方



鼻<sup>はな</sup>からあごまで  
マスクでおおいます

**NGマスク** まちがったマスクのつけ方



ウイルスは鼻<sup>はな</sup>や口<sup>くち</sup>から入<sup>はい</sup>ることが多<sup>おほ</sup>いです。せっきくマスクをしていても、鼻<sup>はな</sup>が出てい<sup>で</sup>るとウイルスが入<sup>はい</sup>ってしまいます。

## 保護者のみなさまへ

大きすぎたり  
ひもが長いと  
マスクが  
おちてきま<sup>す</sup> →



小さすぎると  
鼻<sup>はな</sup>が  
入りま<sup>す</sup> →



マスクが小さい又は大きいためマスクがずれて、鼻が出てしまっている児童も見かけます。お子さんの顔にマスクのサイズが合っているか再度確認をお願いします。

※世の中にはいろいろな事情<sup>じじょう</sup>でマスクをつけられない人もいます。だからこそ、マスクをつけられる人<sup>ひと</sup>が正しくつけて感染<sup>かんせん</sup>をひろげないことが大切<sup>たいせつ</sup>です。